

# 議会運営委員会 行政視察報告書

視察期間 平成30年1月23日（火）から1月25日（木）まで

視察地 広島県呉市 フェイスブックを活用した議会情報の発信について  
広島県福山市 議会だよりの編集について

広島県呉市	視察日	平成30年1月24日	呉市役所庁舎
	項目	フェイスブックを活用した議会情報の発信について	

## 1. 視察の選定理由

藤岡市議会においては、議会基本条例推進委員会を開催して議会の運営や効率等の内容を協議しており、スムーズな運営と議会の向上を図るために委員会を重ねております。その一つにSNSを利用した市民への周知方法が当委員会でも協議項目に挙がっており、今回の呉市さんの「フェイスブックを活用した議会情報の発信について」は、藤岡市で協議を行っている項目に該当しましたので当市を選定しました。

## 2. 視察報告

### ①呉市の概要

呉市は、瀬戸内海のほぼ中央部、広島湾の東側入口、西芸予諸島の北部に位置しています。また、瀬戸内海の主要航路に近接し、内航定期航路をはじめ、付近の島と密接に結びついているようです。なお、産業別人口は、第1次産業は、2.8%で第2次産業は、27.8%で第3次産業は、65.4%で、呉市は、中核工業都市であります。

人口：229,868人 世帯数：111,399世帯（平成29年4月現在）

市域面積：352.80km<sup>2</sup>

平成29年度一般会計当初予算額：98,080,000千円

### ②事業の概要と現状について

#### (1) フェイスブックの導入に至った経緯

議会におけるICT化の推進を議会運営委員会の検討項目の一つとして平成25年に協議を開始し、先進市を視察。また、平成27年の改選後、議会運営委員会の検討事項を協議する中、「選挙権が18歳以上に与えられると有権者が増えるので、若者に対し何らかの議会広報を発信していく必

要があることから、フェイスブックやLINEなど、ICTを活用した議会広報の手段を考えてはどうか」という意見が出た。フェイスブックやツイッターの活用を挙げたところ、事務局が事務的にできることは進めてもらいたいという意見が出たことから、事務局内で導入に向けて準備を進め、平成28年4月1日より活用を開始しました。

## (2) 掲載項目の選定と結果

他市議会を参考にして以下の内容の6項目を掲載。

- 1：議会予定
- 2：本市への行政視察状況
- 3：閉会中の会議の活動状況
- 4：議会図書室情報
- 5：議会ってなんだろう
- 6：その他（委員会の活動報告、ホームページの更新、市政に係る特記事項など、そのときのトピックスを掲載している）

## (3) 運用状況

フェイスブックを個人的に行っている議員は見ているようだが、そうでない議員からはあまり反応がない。事務局職員も個人的にフェイスブックを行っている者がいるので、そのつながりから市民等に広がることもあり、議会の行事をフェイスブックで知ることができたという声もあります。掲載する内容の決裁は、事務局長までの判断で掲載できるようにし、スピーディーに運用ができるようにしています。



呉市議会事務局より説明を受ける

### 3. 呉市議会 議会報告会について

#### (1) 議会報告会を取り入れた経緯

呉市議会基本条例の第10条で「議会は、市政の諸課題に柔軟に対処するため、議員及び市民が自由に情報及び意見交換をする議会報告会を行うものとする。」と記載されているため、下記の編成で報告会を実施していました。

#### (2) 報告会の組織について

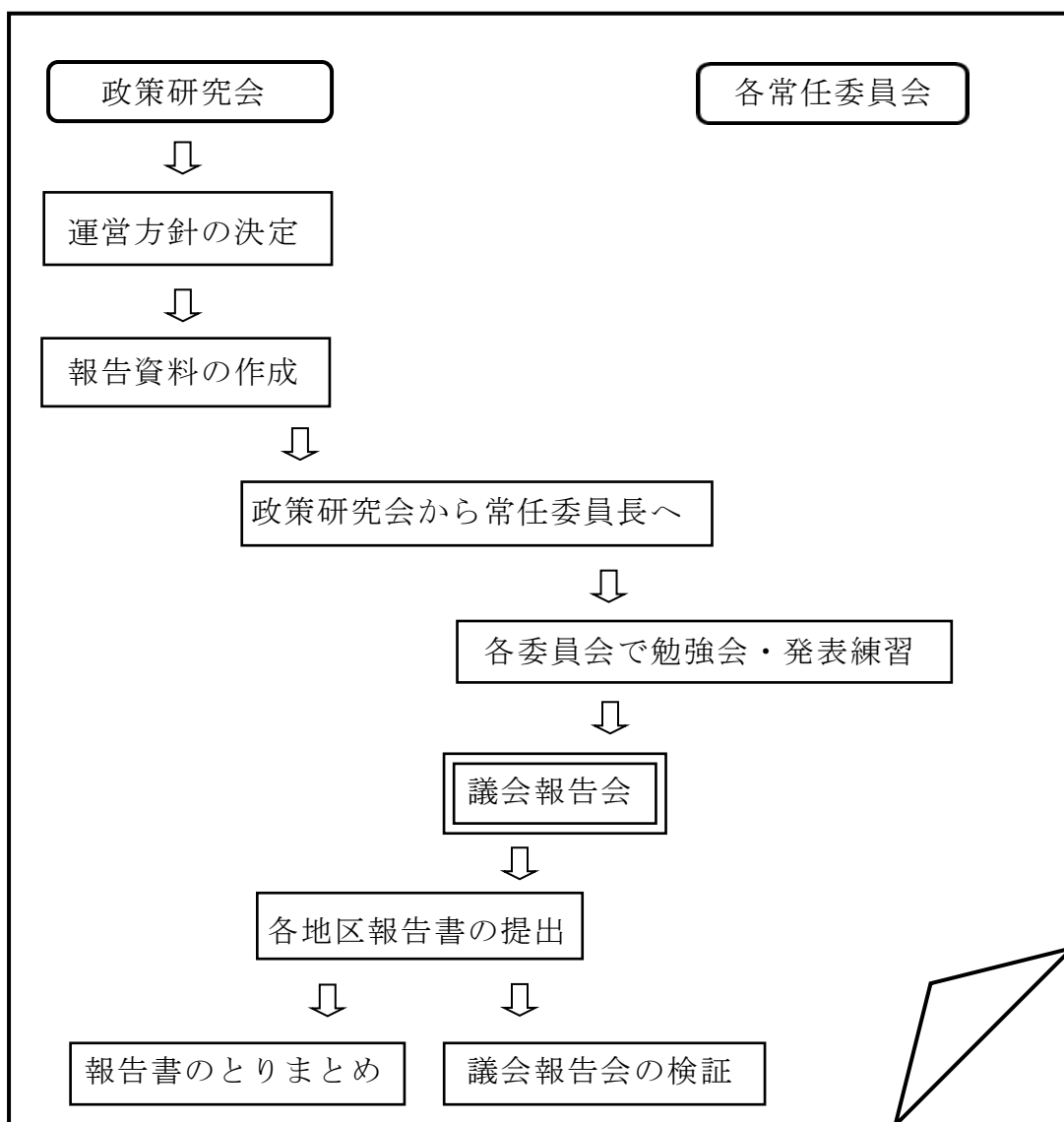
常任委員会ごとに編成して実施。

(総務委員会・民生委員会・文教企業委員会・産業建設委員会)

開催時期については、平成25年度までは5月（改選期の年度は11月）

平成26年度は7月実施

#### (3) 議会報告会までの流れ



## 【政策研究会】

副議長を委員長とし、各会派の政策責任者1名ずつで構成される。

- ・意見書・決議の審査
- ・政策立案等
- ・議会報告会の企画及び検証

## 4. 議会図書室の充実

- (1) 平成27年末竣工の新庁舎建設が進むとともに、図書室の充実に手がけ、事務局にプロジェクトチームを設置、先進事例を視察。
- (2) 図書館の重要要素の抽出
  - ・蔵書の充実・資料の収集
  - ・他の図書館との連携
  - ・議員への積極的な情報提供
  - ・レファレンスサービスの強化に答える図書室の整備計画を行う。
- (3) 結果と成果
  - ・レファレンス対応で広島修道大学図書館との連携（平成28年8月）
  - ・毎定例会において、一般質問をした約半数の議員が質問の作成に議会図書室のレファレンスを活用
  - ・委員会での質疑や委員会の所管事務調査に活用
  - ・視察調査先の選定に活用
  - ・司書配置後、32名中30名の議員が議会図書室を利用



呉市議会図書室の様子

## 5. 視察後の所感

呉市におけるフェイスブックを活用した議会情報の発信については、掲載項目を限定し、なお、事務局での対応で運営をしているので手軽の手法と考えます。また、藤岡市も議会基本条例推進委員会でSNSを活用した周知を検討していますので、予算も少なく、若者が興味を持つ手法であると思いますので、十分な協議で充実した運用とマニュアルを作成するべきと思います。

次に議会報告会については、私たち藤岡市議会では各個人ごとの報告会を開催していますが、今回、視察をしました呉市では、政策研究会を構成して、テーマを決め調査研究を重ねてから、委員会単位での報告会を行っていました。この間の資料の調査や各議員との調整により、議員としての知識を身につける素晴らしい内容の作業と関心を致しました。藤岡市議会においては、学ぶ点が多かった内容でした。これからの取り組みの検討も必要と考えます。

次に議会図書室の充実については、藤岡市議会に設置している現在の図書室は、議事録の保管場所となり、呉市の図書室と比較にならないものでありました。本来の図書室は、調査や検証ができる情報が管理されていることを望みますが財政や庁舎の現状を考え早急な整備は、無理と思います。新庁舎建築時には、この視察を生かした知識を提案したいと思います。



呉市役所入口前

広島県福山市	視察日	平成30年1月25日	福山市役所庁舎
	項目	議会だよりの編集について	

## 1. 視察の選定理由

藤岡市議会においては、基本条例推進委員会を開催して会議の協議項目に議会だよりの充実を協議しているところでもあります。また、平成28年度から紙面をカラーにして興味度をアップし、好評を受けているところではありますが更なる充実を図るために福山市の「議会だよりの編集について」を視察し、藤岡市の特徴ある議会だよりを目指して行くために選定をしました。

## 2. 視察報告

### ①福山市の概要

福山市は、瀬戸内海のほぼ中央、広島県の東南端に位置しています。また、臨海工業都市化を進め、瀬戸内海の経済・文化・交通の要衝の都市として発展しており、2015年時点では、広島県内では広島市に次ぎ2番目となる人口約47万を擁する中核市です。なお、産業別人口は、第1次産業は、0.7%で第2次産業は、14.1%で第3次産業は、28.5%で、呉市は、中核工業都市であります。

人口：469,499人 世帯数：204,831世帯（平成29年4月現在）

市域面積：518.14km<sup>2</sup>

平成29年度一般会計当初予算額：164,370,000千円

### ②事業の概要と現状について

#### (1) 議会だよりの編集について

目的	市議会の活動状況を広く市民に知らせ、議会に対する市民の理解と関心を高めるために発行する。
発行回数 及び発行日	年4回 5月・8月・11月・2月のそれぞれ1日に発行
配布方法	全世帯配布を基本に、新聞折込みにより配布 新聞未講読者については、宅配により広報と同時配布
編集体制	副議長及び3人以上の所属議員を有する会派から一人ずつ 選出された委員で構成する編集委員会を設置。 (福山市議会議会報発行要綱/第6条) に準じる

## (2) 編集日程

1号発行ごとに編集委員会を4回開催

### 第1回編集委員会の内容

- ① 表紙の写真についての協議（撮影者の決定）会派ごとの順番
- ② 「質問」以外の掲載記事について、内容とその原稿作成者を決定  
掲載記事の例：議会人事・委員会の視察報告・議員研修会の報告・  
特別委員会の設置・解散など
- ③ 第2回以降の編集委員会の日程を決定

### 第2回編集委員会の内容

- ① レイアウトを決定

### 第3回編集委員会の内容

- ① グラ刷りで校正  
レイアウト・内容・誤字・脱字などを確認  
校正は、文字校正3回と色校正1回
- ② 「質問」の関連写真・イラスト（キャプション）を決定

### 第4回編集委員会の内容

- ① 2校を確認

## (3) 紙面づくりの工夫一覧

- ・表紙を含め紙面を一新
- ・表紙と質問の見出しなどのデザインを変更
- ・会派名とともに質問者の名前を掲載
- ・質問者の写真を掲載
- ・ページ数を8から12に増やし、議案の説明、議案の審議結果、委員会の活動状況を掲載
- ・一般質問のレイアウトを変更
- ・議員の顔写真を囲むラインを入れた
- ・ホームページへの誘導案内を掲載
- ・裏表紙にQRコードを入れた
- ・審議結果について、全て会派別の賛成、反対を表記  
会派及び質問者の質問時間を掲載
- ・視覚障がい者に配慮した配色
- ・表紙の発行号数の表記を発行号数と定例会月に変更

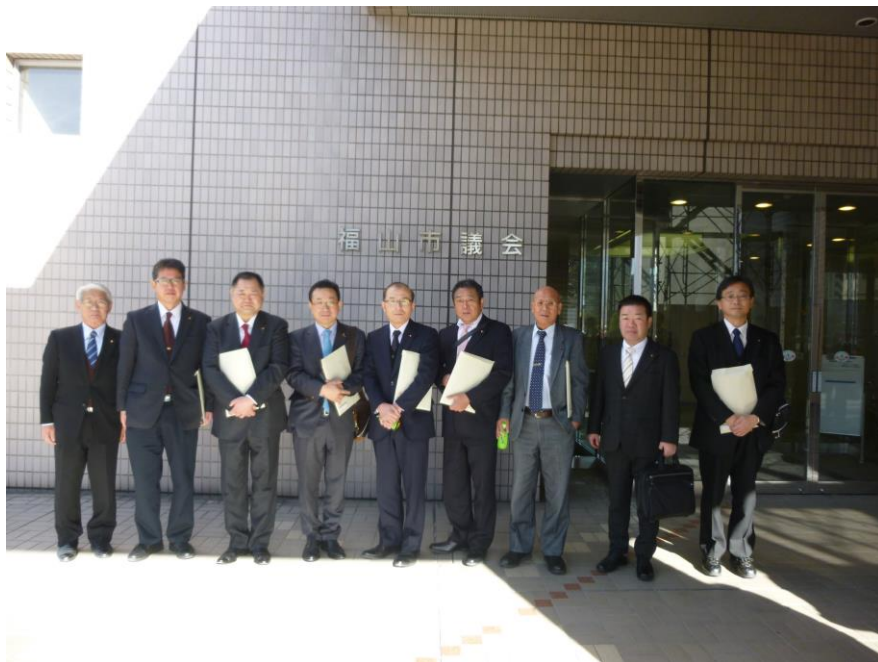




福山市議会事務局より説明を受ける

### 3. 視察後の所感

福山市議会の議会だよりにおいては、目的にも記載しました「市民の理解と関心を高める」プロセスに議会の知恵をしぼり込み、取り組んでいる様子が十分に感じられました。書面の工夫については、視察をして初めて、なるほどと感心する工夫が分かり、今後の藤岡市議会の議会だよりも取り入れ、研究が必要と考えます。読みやすく丁寧な冊子を目指したいと思いました。



福山市議会入口前



以上のとおり、報告致します。

平成30年3月19日

議会運営委員会

委員長 野口 靖

副委員長 青木 貴俊

委員 大久保 協城

橋本 新一

湯井 廣志

窪田 行隆

針谷 賢一

議長 冬木 一俊

副議長 岩崎 和則